

第1回課題研究指導開催 ―SS 発展探究―

◇期 日:令和7年5月30日(金)5・6時限

◇場 所:本校理科実験室・ゼミ室・教室・図書館

◇参加者:2学年探究科学科生徒79名・本校教職員

◇助言者:富山大学の先生方13名

本年度第1回の課題研究指導では、富山大学の先生方をお招きして、2年探究科学科生徒79名が数学・物理・化学・生物・国語・地歴・英語のゼミごとに現時点での探究活動の進捗を発表し、課題研究に対する助言をいただいた。

私が所属する国語ゼミでは、富山大学人文学部准教授の田部知季先生にお力添えをいただいた。私たちの班はオノマトペ(擬音語、擬態語)に強い関心を抱いており、研究テーマにしていきたいという強い意志はあったものの、具体的なアプローチの方法や調査のポイントについては決まっておらず、研究指導時の説明の際も研究の実際の進め方について試行錯誤している最中だったが、先生は丁寧に耳を傾けて、温かい助言をくださった。いただいた助言をもとに、課題研究指導の後に班員全員で議論を重ね、今後の研究の方向性を具体化できた。先生は、私たち生徒だけでは思い至らなかったような、新しい視点や可能性を提案してくださり、私たちにとって今後の探究活動の展望を大きく開く、非常に実りある機会になった。

大学の先生方からこのような指導・助言をいただけるのは、10月31日(金)と、12月20日(土)の三校合同発表会を経た年明けの1月30日(金)の課題研究発表会の2回だけだ。今回得られた非常に貴重な学びを今後の発展探究に生かし、10月の研究指導では形になったものを説明できるようにしていきたい。

